

1. 平成24年度における概況

(1) 上水道事業

平成24年度末の事業数は26である。

全事業の現在給水人口は1,795,778人で前年度(1,804,897人)より9,119人(0.5%)減少している。

年間給水量は253,252千 m^3 で、前年度(255,448千 m^3)より2,196千 m^3 (0.9%)減少しており、実績1日最大給水量も791,716 m^3 で、前年度(811,404 m^3)より19,688 m^3 (2.4%)減少している。

給水収益は36,793,959千円で、前年度(37,131,830千円)より337,871千円(0.9%)減少し、給水人口1人あたりの水道料金負担額は、年間20,489円となっている。

年間取水量は257,441千 m^3 で、前年度(259,951千 m^3)より2,510千 m^3 (1.0%)減少し、取水量に対するロス率は1.6%である。

年間有収水量は219,644千 m^3 で、有収率は86.7%である。年間有収水量を用途別に見ると、最も多いのは生活用の174,013千 m^3 で、次いで営業用の33,546千 m^3 となっている。

供給単価は168円/ m^3 である。

(2) 簡易水道事業

平成24年度末の事業数は80である。

全事業の現在給水人口は66,206人で、前年度(67,633人)より1,427人(2.1%)減少し、年間給水量は10,592千 m^3 で前年度(10,896千 m^3)より304千 m^3 (2.8%)減少した。

1日平均29,019 m^3 を給水しており、前年度(29,852 m^3)より833 m^3 (2.8%)の減少となった。

年間有収水量は7,890千 m^3 で前年度(8,330千 m^3)より440千 m^3 (5.3%)減少し、有収率は74.5%であった。

(3) 専用水道

専用水道施設は159であり、現在給水人口は17,568人である。

159施設のうち、水源が「自己水源のみ」のものが74施設で現在給水人口は1,438人、それ以外の「他の水道事業から給水を受けている(自己水源との併用も含む)」ものは85施設で現在給水人口は16,130人である。